

# 水害や土砂災害から自分の命、家族の命を守るために確認を!

問い合わせ 防災室 ☎229-3104 FAX223-6247

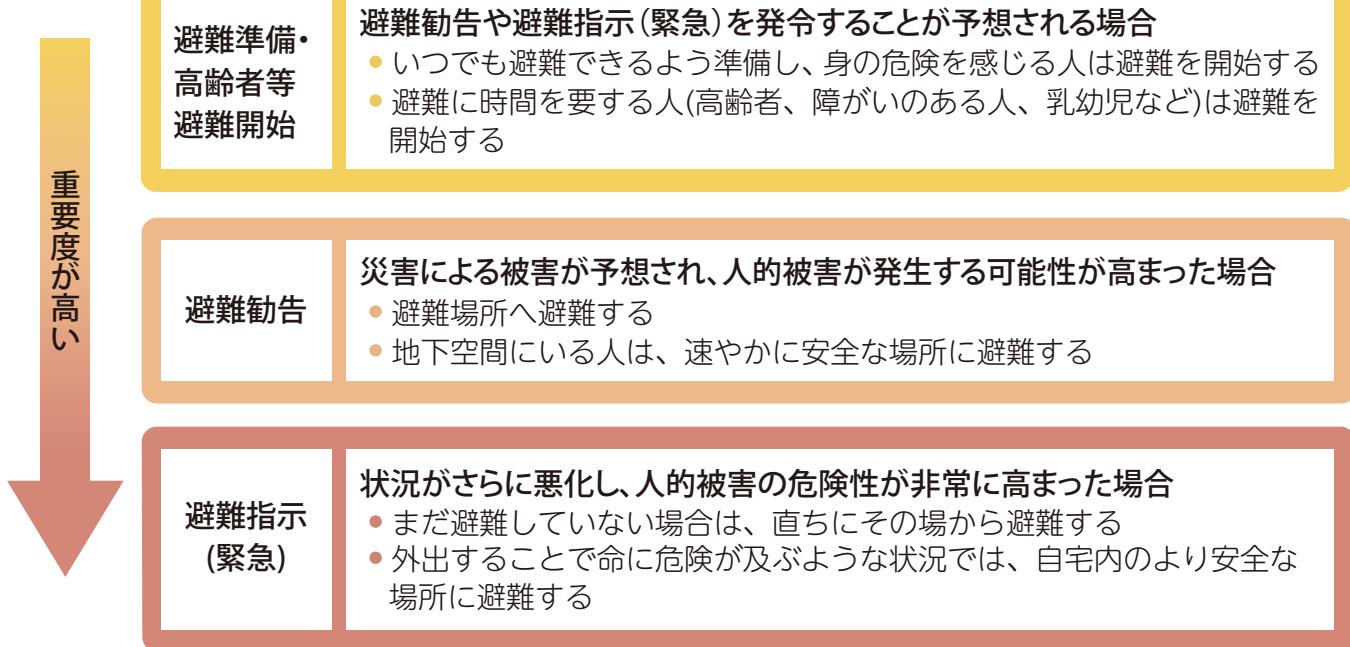
## ステップ1 自宅や学校、職場にどんな危険があるのかを知る

- 津市が作成しているハザードマップ等を見て、「河川が氾濫した場合には何m浸水してしまうのか」、「土砂災害が起こりやすい場所ではないか」など、自宅や学校・職場などのよく立ち入る場所には、どのような危険があるのか確認しましょう。
- 津市が指定している指定避難所を確認し、そこまでの経路や移動手段について計画しておきましょう。



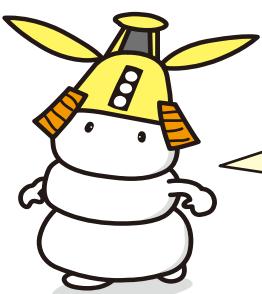
ハザードマップ等へ

## ステップ2 津市から発令される避難情報の種類を確認



## ステップ3 もしもの時に備えて、事前に避難方法をチェック

- 大雨などにより、避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くのより安全と思われる建物(上階が浸水しない建物、川沿いでない建物など)に移動しましょう。
- 外出すら危険と思われる場合は、建物内のより安全と思われる部屋(上層階の部屋、山からできるだけ離れた部屋)に移動しましょう。



津市では、以下の方法などで避難情報等の伝達を行いますので、ぜひご利用ください。

- 同報系防災行政無線
- 津市防災情報メール
- 津市防災情報メール(多言語版)
- エリアメール・緊急速報メール
- ファックス送信サービス
- 電話応答サービス
- 緊急告知ラジオ



津市防災サイトへ